

## 夢のつばさ♥プロジェクト

「夢のつばさ♥プロジェクト」は、東日本大震災で親を失った子どもたちを長期にわたって支援することを目的として、お茶の水学術事業会を中心としたNPO法人4団体によって進められている事業です。

## 2019年冬キャンプ

【実施期間】 2019年12月24日～27日

【開催地】 (株)ブリヂストン保養所 奥多摩園 (青梅市)

【参加内訳】 小学生14名、中学生9名、高校生8名、専門学校/短大生3名、大学生ボランティアスタッフ46名(入替り有、OB/OG含む)、社会人スタッフ/協力者14名(看護師含む)

【主な内容】

12月24日	開会式、アイスブレイクゲーム	受験生 スタ デー
12月25日	朝の勉強会、卓球大会、音楽会、クリスマス会、中高生有志プロジェクト	
12月26日	朝の勉強会、先輩と話をしよう(恋愛/結婚、友達、勉強/仕事)、遊園地づくり、20歳の仲間のお祝い	
12月27日	閉会式、写真スライドショー、メッセージ交換、受験生応援カード	

今回のクリスマスキャンプは、子どもたちの終業式との兼ね合いから年末のウィークデーの実施となりました。OB/OGからは「残念だけれどお休みが取れません」「夜だけ駆けつけます」といった声がたくさん入りました。参加者は昨年につき34名と大変多く、新しい小学生も5名参加したため、現役大学生ボランティアの頑張りがここで見られました。

音楽会には、岩崎りえさん、大江雅子さん、坂口璃々己さんの打楽器の演奏者3名が出演され、明るく楽しい素敵な演奏会になりました。最後に、エネルギッシュな演奏の興奮



音楽会

そのままに、参加者全員が輪になって肩を組み、「翼をください」を歌いました。小中学生はちょっと照れくさそうですが、高校生はもうすっかり大学生スタッフたちと同じように楽しんで、大きな声で歌っています。夢のつばさの仲間が一つの大きな家族であるかのような一体感を感じるひと時です。そしていつものサンタさんの登場です。小さい子には、



クリスマス会

もしやと思わせる風貌態度で、子どもたちがちょっと不思議、ちょっと緊張の面持ちでプレゼント(サンリオ提供)を受け取る様子が可愛らしいです。

また中高生プロジェクトは、これまでのキャンプの企画に対する中高生の意見を聞き、今後ともに企画作りをしていこうという試みで、積極的な意見が出ていました。それぞれがこれまでの企画を有意義に感じ、自分たちの中できちんと受け止めて将来に活かそうとしており、科学館や社会見学などを楽しんでいることもわかってうれしく思いました。3日目の先輩と話をしよう企画と相まって、中高生とスタッフが心を開いて話し合う様子がたくさん見られました。



先輩と話をしよう

小学生は段ボールや板や棒、椅子、模造紙や紙テープ、ビニール袋、様々な飾り物を使って、遊園地を作りました。台車を使ったトロッコに乗って通路を進み、それぞれが作ったスポットを巡ります。みな大満足で、力作がいくつもできていました。

20歳を迎えた参加者を祝う企画では、「最初は自分の気持ちが出せなかった。いろいろな企画で話をしながら少しずつ自分の将来を考えるようになった」「大震災の後、本当に辛いときがあったが、夢のつばさに参加して大学生に話を聞いてもらったり、みんなに会ったりして安心できた。夢のつばさのおかげで、今はやりたいことに向かって頑張っている」などの感想を述べ、皆から大きな拍手が送られていました。

この活動がいつも皆様に温かく支えられ、続いていることを、夢のつばさ一同、本当にありがたく感じております。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

(夢のつばさ♥プロジェクト)

ご寄付のお願い

【口座】 三井住友銀行 大塚支店(店番号227) 普通1284200

【名称】 特定非営利活動法人 お茶の水学術事業会 理事長 平野由紀子 ※ 夢のつばさ♥プロジェクトの専用口座です。ご寄付いただく際には、ご芳名、ご住所(連絡先)を下記までお知らせください。

※ 恐れ入りますが、税金控除の対象にはなりませんので、あらかじめご了承ください。

連絡先: 事務担当 滝澤公子 TEL&FAX: 03-5978-5362 E-mail: tsubasa@npo-ochanomizu.org